

岩波駅周辺地区 まちづくりニュース

裾野市 建設部 ウーブン・シティ周辺整備課

【電話】055-994-9010

事業については裾野市公式ウェブサイトでご覧いただけます

岩波駅周辺地区



【配布先】深良、富岡、須山地区

●令和4年度 第7回ワークショップ（2月26日開催）の結果概要

2月26日（日）に、今年度最後となる令和4年度 第7回ワークショップを開催しました。今回は、前回に引き続き、「岩波のイメージを変える」ために自分達でできることを考えていただきました。また、ワークショップのなかで考えた「岩波のイメージを変える」取り組みを実践されたグループもありましたので紹介します。



▲ワークショップ参加者での集合写真

① 「岩波のイメージを変える」取り組みが始まりました！



◆ 岩波駅に設置する黒板づくり（岩波レトロな空間づくり）

2月12日（日）に岩波のイメージをレトロな空間づくりで変える取り組みとして黒板づくりが行われました。黒板を設置後には、岩波駅を利用する学生に向けたお祝いの言葉が書き添えられるなど、岩波駅に心なごむような新たな空間ができました。



◆ 軽トラマーケットの開催支援（地元の交流）

2月23日（木・祝）にいわなみキッチン前の駐車場で軽トラマーケットが開催されました。当日は多くの方が来場され、交流やにぎわいの様子が各所で見られました。また、岩波駅周辺整備の紹介ブースを設け、将来像を知っていただく機会にもなりました。



②「岩波のイメージを変える」ために自分達でできること（その3）

◆ 現地確認（「岩波のイメージを変える」を具体的に）

いくつかのグループは、前回までに考えた「岩波のイメージを変える」取り組みを具体化していくため、現地を確認しました。参加者の中には、地域住民の方とお話をされ、美化活動に取り組まれる方がいるなど新たな発見について共有していただきました。



◆ グループ発表

ワークショップの最後に、各グループで考えた取り組みについて、感想や今後に向けてを発表していただきました。各グループの発表内容を紹介します。

A 班

2月23日の軽トラマーケットは、準備期間が短かったため、次回4月15日に向けて、今から準備していきます。

D 班

スイッチバック跡地周辺の美化活動を行う地域住民の方の話を聞いて、近隣やJRとも連携していければと思います。

B 班

現状は、岩波の名所など場所もわからないものが多いので、黒板に岩波の情報を記載して、岩波を発信していくことも大事だと思います。

F 班

黒板は、活用と管理が課題と考えています、今後海外からの留学生などに向けてもこの取り組みを発信していきたいです。

C 班

岩波の蛍の生息地については、蛍の情報を発信している他地区との連携なども考えていきたいと思っています。

G 班

憩いの場をつくるために、具体的にベンチを設置できる場所が確認できた。今後、ベンチの設置や移動をさせてみたい。

感想のご紹介

- ◆自分達が主体となって考えるまちづくりをこれから先も計画、実行して進んでいければと思います。
- ◆少しでもまちづくりに貢献できればと思います。
- ◆まず何か実行してイメージをプラスにしていきたい。



今後の予定

令和5年3月末に岩波駅周辺まちづくりデザインノートの公表を予定しています。詳細につきましては、次回の岩波駅周辺地区まちづくりニュースでお伝えします。

